

2025 年 11 月 26 日
東日本旅客鉄道株式会社

奥羽本線(山形線)に新型車両を投入します

- JR 東日本では、安全・安定性、快適性を高め、お客さまに安心してご利用いただける鉄道づくりを推進し、輸送品質の向上を追求しています。
- このたび、奥羽本線(山形線)に、新型車両を投入することになりましたのでお知らせします。
- この新型車両は、車内の快適性向上、バリアフリー化の推進を図るとともに、客室への防犯カメラ設置等により更なる安全・安定輸送を実現します。

1. 新型車両の概要

<車両形式>

E723 系 5000 代

<新造車両数>

22 両(2 両編成×11 本)

<営業開始時期>

2026年度秋頃から営業運転を予定

<投入予定線区>

奥羽本線(山形線): 福島～新庄間



2. 新型車両の特長

- 車いすやベビーカーをご利用のお客さまをはじめ、さまざまなお客さまがより快適にお過ごしいただけるよう、フリースペースを各号車に設けます。
- 電動車いす対応の洋式トイレを設置し、バリアフリー化の推進を図ります。
- 各車両の客室に防犯カメラと非常通話装置を設置し、安全性を向上します。
- 車両側面にカメラを設置し、乗務員が運転室からお客さまの乗降を確認する機能など、ワンマン運転に対応した機器を搭載します。
- ロングシートの座席幅を拡大し、快適性を向上します。
- 制御方式にVVVFインバータ制御方式を採用することで消費電力量を削減します。
- 車両のエクステリアデザインは、奥羽本線(山形線) 701系5500代、719系5000代の色彩を踏襲します。



新型車両イメージ

E723 系 5000 代(新型)、701 系 5500 代(現行)、719 系 5000 代(現行)の概要

別 紙

	E723 系 5000 代	701 系 5500 代	719 系 5000 代
形式	 (イメージ)		
編成	2 両編成(1M1T)		
走行線区	福島～新庄(予定)	米沢～新庄	福島～新庄
定員	245 名	273 名	273 名(ワンマン非対応) 276 名(ワンマン対応)
車体構造	ステンレス製車体		
車体寸法	全長:19.50m (連結面間距離:20.00m)		全長:19.57m (連結面間距離:20.00m)
	車体幅:2.80m		車体幅:2.95m
	全高:3.62m	全高:3.67m	
側出入口	片側 3 扉		
座席	ロングシート		セミクロスシート
最高速度	110 km/h		
制御方式	VVVF インバータ制御方式		サイリスタ位相制御方式
フリー スペース	2 箇所/編成	1 箇所/編成	0 箇所/編成
トイレ	1 箇所/編成 (洋式トイレ) (電動車いす対応)	1 箇所/編成 (洋式トイレ) (車いす対応)	1 箇所/編成 (和式トイレ)
防犯 カメラ	有	無	
ロング シート幅	470mm	450mm	430mm～450mm
車両情報 管理装置	有	無	
製造初年	2026 年 予定	1999 年	1991 年